

■平成 25 年度用高等学校理科 物理（物理 303）

平成 26 年度用教科書につきまして以下のように訂正いたします。ご迷惑をお掛け致しますこと、謹んでお詫び申し上げますと共に、ご指導に際しまして、ご配慮いただきますようお願い申し上げます。

(株)新興出版社啓林館編集部

訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂正理由
頁	行			
87	27	第 2 宇宙速度 $\sqrt{\frac{2GM}{R}}$ (→p.90) が理論値と一致するかどうか	<u>天体からの脱出速度 (→p.90) が理論式 $\sqrt{\frac{2GM}{R}}$ (→p.91) と一致するかどうか</u>	実験で何をするかがわかりやすいように記述します
88	表 i a の列	$a_1 = -\frac{GM}{x_0^2}$	$a_2 = -\frac{GM}{x_0^2}$	誤 植
105	13	(1) $3.2 \times 10^{-2} \text{kg/mol}$, $2.0 \times 10^{-3} \text{kg/mol}$, $2.8 \times 10^{-3} \text{kg/mol}$	(1) $3.2 \times 10^{-2} \text{kg/mol}$, $2.0 \times 10^{-3} \text{kg/mol}$, $2.8 \times 10^{-2} \text{kg/mol}$	誤 植
141	6	円 <u>波形</u>	円形波	誤 植
177	3	$\approx 2.98 \times 10^8 \text{m/s}$	$\approx 2.98 \times 10^8 \text{m/s}$	誤 植
452	26	体積 V_2 , <u>温度 T_2</u> の状態へ	体積 V_2 の状態へ	等温変化なので、温度の記述を削除します
455	左段下	(3) 偶数倍, <u>自然数倍</u>	(3) 偶数倍, <u>0 と正の整数倍</u>	誤 記
455	右段 11-12	[6] (1) $7.7 \times 10^2 \text{Hz}$ (2) $7.8 \times 10^2 \text{Hz}$, 9 回 (3) $7.5 \times 10^2 \text{Hz}$, <u>0.43m</u>	[6] (1) <u>766Hz</u> (2) <u>775Hz</u> , 9 回 (3) <u>766Hz</u> , <u>0.415m</u>	誤 記

改善のための訂正

訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂正理由
頁	行			
164	33	三口継ぎ手間のホースの長さを	三口継ぎ手間の <u>左右</u> のホースの長さを	どこを指しているかわかるようにします
217	31	三口継ぎ手間の水道管の長さを	三口継ぎ手間の <u>左右</u> の水道管の長さを	
422	19	ヒッグス粒子とよばれる <u>未発見</u> の粒子である。	ヒッグス粒子とよばれる粒子である。	客観的事実の変更
426	21	これをニュートリノ振動という。	これをニュートリノ振動という。 <u>2013 年 7 月に T2K の実験グループは、ミューオンニュートリノが飛行中に電子ニュートリノへ変化することを示す決定的な結果が得られたと発表した。</u>	高エネルギー加速器研究機構のプレスリリースによる
後見返し ⑥	キャプション 右下	IUPAC（国際純正・応用化学連合）の最新（ <u>2011 年</u> ）の原子量 114 番元素フレロビウム Fl（原子量（289），放射性元素）， 116 番元素リバモリウム Lv（原子量（293），放射性元素）を追加します。	IUPAC（国際純正・応用化学連合）の最新（ <u>2013 年</u> ）の原子量	日本化学会原子量専門委員会 「原子量表（2013）」への更新に伴う変更